

# みずいろ通信

## Vol.9

2021年  
6月発行

みなさん、こんにちは。いかがお過ごしでしょうか？

今年のGWも緊急事態宣言下で、出かけられず、おうち時間を過ごされた方も多いのではないのでしょうか。

私たち、里親支援専門相談員（4S）も、再び活動を自粛せざるを得ず、残念に思っている日々です。しかし、緊急事態宣言前に【講座@クレオ大阪中央】を開催できましたので、ご報告いたします\*

また、【週末里親を実施している子どもの様子】や、4月から運営がスタートした、【里親支援機関の名前の由来】をお伝えします！

地域で支え合おう  
家庭で暮らせない子どもの今を理解する  
～里親ってなあに？

2021年3月13日(土)

@クレオ大阪中央：男女共同参画セミナー

【内 容】

- ・親と暮らせない子どもたちの背景
- ・里親ってなあに？～特別養子縁組との違い～
- ・しゅんくんが養育里親に行くまでのお話

などなど

参加者と一緒に里親について学ぶ  
良い機会となりました！  
コロナ禍で大変な中  
ご参加ありがとうございました♪

インタビュー、  
ちょっと  
きんちょうした…



### Q&A

養育里親が預かる子どもは  
両親がいるのでしょうか？

両親がいたり、母子/父子家庭  
だったり様々です。  
今は親御さんがいる場合も多い  
ように感じます。  
将来的には家庭へ帰ることが  
出来るように支援します。

里子になる子どもは  
小さい子どもが多いですか？

小さい子どもだけでは  
ありません。18歳までの、様々な  
年齢の子どもがいます。

里親家庭から大学進学する  
場合、費用は出ますか？

基本的に大学進学費は支給されません。  
奨学金制度を利用したり、アルバイト代  
を貯金したりして、里親家庭や施設から  
進学する子どもも増えています。

## 子どもと週末里親さんのお話

### A子の場合

高校1年生の終わり頃。とても人見知りをするA子は、初めての面会の日が近付くにつれ、職員にちょっかいをかけたり、廊下に寝そべったりと、落ち着かない様子。

ドキドキの中、面会スタート。週末里親さんには事前にA子の緊張が強いことを伝えていたため、たくさん話しかけて下さいました。少しずつA子の緊張が解け、笑顔も増えてきました。ゆっくりと緊張を解いてもらい、A子は週末里親さんに対して良い印象を抱いたようでした。

2回目の面会も、週末里親さんが積極的に話しかけ、A子の方からも少し話が出来たと喜んでいました。

次は外出かな？と思っていた矢先に、緊急事態宣言…！手紙のやりとりをしながら、A子は次に会えるのを心待ちにしているようです。

### B君の場合

「俺には誰も会いに来ない」。運動会から帰って来たB君が泣きました。B君だけに会いに来るおとなを探したい！週末里親さんを探そう！と職員の気持ちは一つに。あるご夫婦とB君の交流がスタートしました。

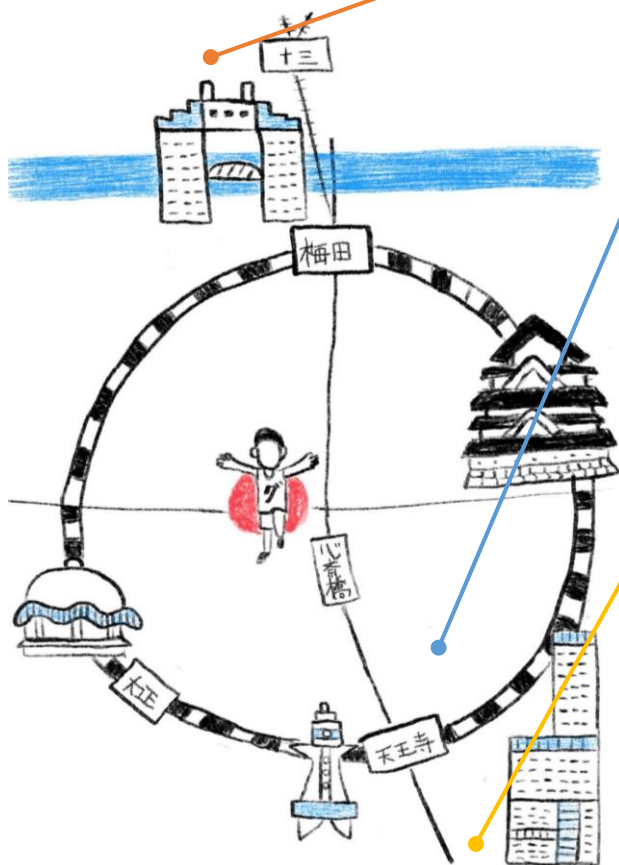
コロナ禍で制限がある中、会えない時も電話や手紙のやり取りをして、何とか交流を続けています。初めは「いつまで来てくれるん？」と週末里親さんに会える最後の日を意識していたB君ですが、最近は「いつ会える？」と会えない寂しさもありますが、楽しみにしているようです。

お手紙を受け取った時のB君の表情は、いつもよりほんの少し、穏やかで嬉しそうな笑顔に見えました。

### 大阪市の里親支援機関

今年開設！

里親さんへの支援や里親啓発、里親になりたい方への研修等を行っています。



住所などは   で検索\*

【かなーちえ(大阪市北部里親支援機関)】 ☎06-4862-7212

「知恵を合わせて子どもと里親の願いをかなえたい」という思いから名付けました。子どもをチームで育てましょう！を合言葉に頑張ります♥



【結い(大阪市中央里親支援機関)】 ☎06-6776-2983

四恩学園の法人ビジョン「地域共生の結び目」から「結い」と名付けました。人や地域を結んだり、ほどいたり、また結び直したり、一緒に結び目づくりを行う里親支援機関を目指したいと思います。



【mikata(大阪市南部里親支援機関)】 ☎06-6718-4078

より多くの方に里親について知り、参加していただきたいと考え、ローマ字で「mikata」にしました。「視点=見方」そして「里親子の味方」という意味があります。多種多様な専門職や団体と手を取り、私たちはチームだと伝えたいと思います。



### ◇編集後記◇

活動を制限せざるを得ない状況ではありますが、今できることに力を注ぎ、里親さん、そして里親になりたい方への支援をしていきたいと思っております\*

### ◇お問合せ◇

一般社団法人 大阪市児童福祉施設連盟  
里親支援委員会  
事務局：聖家族の家 ☎ 06-6699-7221